

## 令和6年度「子育て中の研究者支援」の実施について

### 1. 目的

本制度は、子育て中の教員に対し、研究支援員を配置し、教員の研究・教育を支援することを目的としています。

### 2. 支援対象者

小学校6年生以下の子育てを行っている常勤教員

### 3. 支援人数

17名程度

### 4. 支援内容

研究支援員の雇用経費（交通費含む）を、15万円を上限として支援します。

### 5. 支援期間

令和6年7月上旬～令和7年3月末（予定）

### 6. 募集期間

令和6年5月14日（火）～6月3日（月）

### 7. 申請方法

ジェンダー平等推進部門HPから申請書をダウンロードし必要事項をご記入の上、メール（gnrl-nursery@office.kobe-u.ac.jp）にて申請してください。

### 8. 選考方法

下記の条件を考慮し、ICHCセンタージェンダー平等推進部門運営会議において選考します。

### 9. 支援者の決定と通知方法

令和6年7月上旬（予定）に決定し、メールで本人宛に採否を通知します。なお、選考内容の開示は行いません。

## 参考

（対象者選考における優先順位）

- ①令和5年度中に産休を取得した方や令和5年度中に3ヶ月以上の育児休業を取得した方
- ②配偶者と同居していない等、一人で子育てをしている方
- ③居住地近郊にサポートしてくれる親族がいない方
- ④過去に本支援制度の利用回数が少ない方
- ⑤講義数、実習数の多い方

ジェンダー平等推進部門HP：<https://www.office.kobe-u.ac.jp/opge-kyodo-sankaku/support/kosodate/researcher.html>

## 子育て中の研究者支援申請書

名前	所属・職名
連絡先	
TEL :	
E-mail :	
研究支援員 希望配分雇用経費 (                  万円)	
子育て中の子供の年齢及び人数 (小学6年生以下の子供の人数と年齢を記入してください)	
(        人) : (        歳)    (        歳)    (        歳)    (        歳)	
子育ての状況について	
(1) 令和5年度の産休について <input type="checkbox"/> 産休を取得した <input type="checkbox"/> 産休を取得していない	
(2) 令和5年度の育児休業について <input type="checkbox"/> 育児休業を取得した (        ヶ月) <input type="checkbox"/> 育児休業を取得していない	
(3) 研究支援の必要性について (該当するもの全てにチェックをつけてください) <input type="checkbox"/> 配偶者と同居していない等、一人で子育てをしている <input type="checkbox"/> サポート可能な親族は近隣にいない <input type="checkbox"/> 講義数・実習数が多い (授業および実習担当内容を具体的にお書きください： ・90分授業の年間の回数 [90分×    回] ・90分の実験の年間の回数 [90分×    回] ・学生に付き添う実習 年間 [    時間])	
(4) 研究支援の必要性について、その他何かありましたらご記入ください (自由にご記入ください)	

研究支援の内容（具体的に書いてください）

例：データ整理

研究支援を得た場合の予想される成果

（研究支援を得た結果、予想できる研究成果について簡潔に記入してください）

これまで「子育て中の男女研究者支援」を受けたことがありますか（過去5年間）

ある （      回）  ない

適宜行を増やしてご記入ください。

子育て中の研究者支援制度の利用については、以下の条件を確認の上、承諾欄にチェックを入れた上で署名し提出してください。

（条件）

- 1 ジェンダー平等推進部門が設定する期限までに利用報告書を提出すること。
- 2 ジェンダー平等推進部門からの研究・教育業績等の問い合わせに対して回答すること。

上記の2つの条件を承諾する。

令和6年      月      日      （氏名）

## 令和6年度「介護中の研究者支援」の実施について

### 1. 目的

本制度は、介護中の教員に対し、研究支援員を配置し、教員の研究・教育を支援することを目的としています。

### 2. 支援対象者

家族に要介護者がいる常勤教員

※同居・別居に関わらず当該教員が介護に関わっている場合に限る。

※要介護者とは、介護保険法に基づき市町村から要介護1～5と認定された者を指す。

### 3. 支援人数

3名程度

### 4. 支援内容

研究支援員の雇用経費（交通費含む）を、15万円を上限として支援します。

### 5. 支援期間

令和6年7月上旬～令和7年3月末（予定）

### 6. 募集期間

令和6年5月14日（火）～6月3日（月）

### 7. 申請方法

ジェンダー平等推進部門HPから申請書をダウンロードし必要事項をご記入の上、メール（gnrl-nursery@office.kobe-u.ac.jp）にて申請してください。

### 8. 選考方法

下記の条件を考慮し、I CHCセンタージェンダー平等推進部門運営会議において選考します。

### 9. 支援者の決定と通知方法

令和6年7月上旬（予定）に決定し、メールで本人宛に採否を通知します。なお、選考内容の開示は行いません。

### 参考

（対象者選考における優先順位）

- ①令和5年度中に介護休業を取得した方
- ②配偶者と同居していない等、一人で介護をしている方
- ③居住地近郊にサポートしてくれる親族がいない方
- ④過去に本支援制度の利用回数が少ない方
- ⑤講義数、実習数の多い方

ジェンダー平等推進部門HP：<https://www.office.kobe-u.ac.jp/opge-kyodo-sankaku/support/kaigo/researcher.html>

問い合わせ先

インクルーシブキャンパス&ヘルスケアセンター

ジェンダー平等推進部門

E-mail gnrl-nursery@office.kobe-u.ac.jp

Tel 078-803-5471

## 介護中の研究者支援申請書

名前	所属・職名
連絡先	
TEL :	
E-mail :	
研究支援員 希望配分雇用経費 (                  万円)	
介護の状況について	
(1) 令和5年度の介護休業等の制度利用について <input type="checkbox"/> 介護休業を取得した <input type="checkbox"/> 介護部分休業を取得した <input type="checkbox"/> 介護時間を取得した <input type="checkbox"/> 介護に係る制度は利用していない	
(2) 研究支援の必要性について (該当するもの全てにチェックをつけてください) <input type="checkbox"/> 配偶者と同居していない等、一人で介護をしている <input type="checkbox"/> サポート可能な親族は近隣にいない <input type="checkbox"/> 講義数・実習数が多い (授業および実習担当内容を具体的にお書きください : ・90分授業の年間の回数 [90分×    回] ・90分の実験の年間の回数 [90分×    回] ・学生に付き添う実習 年間 [    時間])	
(3) 研究支援の必要性についてその他何かありましたら、ご記入ください (自由にご記入ください)	

研究支援の内容（具体的に記入してください）

例：データ整理

研究支援を得た場合の予想される成果

（研究支援を得た結果、予想できる研究成果について簡潔に記入してください）

これまで「介護中の男女研究者支援」を受けたことがありますか（過去5年間）

ある （      回）       ない

適宜行を増やしてご記入ください。

介護中の男女研究者支援制度の利用については、以下の条件を確認の上、承諾欄にチェックを入れた上で署名し提出してください。

（条件）

- 1 ジェンダー平等推進部門が設定する期限までに利用報告書を提出すること。
- 2 ジェンダー平等推進部門からの研究・教育業績等の問い合わせに対して回答すること。

上記の2つの条件を承諾する。

令和6年      月      日      （氏名）